

新しい体験で世界が広がる!!

12月4日、那須中学校で「水曜講座」のスペシャル版として、地域の方々ボランティアで講師となり、12種類の講座（百人一首、手芸、ギター、手話、ヨガ、書道、菓子作り、ハングル、ディスプレイ、そば打ち、絵手紙、プレスレット作り）が開かれました。

生徒たちは、地域の方とふれあいながら、普段の学校生活では体験できないことを一生懸命に取り組みました。



ニユースポーツディスプレイを体験（高原公民館）



ヨガの基本動作の習得



そば打ちの基本技術を習得



アクセサリー（プレスレット）の制作

森の中でワクワク体験

12月12日、4公民館共催事業として「那須の子ども塾・冬」が開かれ、町内の小学生40人が参加しました。NPO法人那須高原自然学校の協力のもと、子どもたちは「ツリークライミング」と「ウッドバーニング」を体験しました。（学びの森小）



木のコースターに下書きしてから、焼きペンで丁寧になぞり完成させました



木に垂らしたロープに専用の器具を取り付け、手と足の力で登りました

親子で学ぼう 交通安全

12月18日、那須公民館主催事業「おやこの交通安全教室」が文化センターで開催され、4組9人の親子が参加しました。当事業は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と今年6月に締結した「地方創生に関する連携協定」の一環として実施。同社職員を講師に招き、交通安全について講話とクイズで楽しく学びました。最後に、交通規則を守る宣言を記した「子ども免許証」を受け取りました。

